

## 運動の成果。医療・福祉施設応援金事業で 9億6500万円を県が補正予算化！！

昨日の県議会 議案説明で提案  
されました

(内容説明)

物価高騰による経費の増加分を公定価格等により利用者に転嫁できない中であっても、サービスを維持しながら運営を続けている医療・福祉施設に対し、応援金を支給するもの。

(医療施設等)

- ・病院：**(72万円+病床数×5千円)／施設**
  - ・有床診療所：36万円／施設
  - ・無床診療所(医科・歯科)：**18万円／施設**
  - ・訪問看護ステーション、助産所：**10万円／施設**
  - ・薬局、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師：**5万円／施設**

(福祉施設等)

- ・介護、障害福祉、児童福祉施設等(入所施設)：**36万円／施設**
- ・グループホーム等居住施設：18万円／施設
- ・介護、障害福祉、児童福祉施設等(通所施設)：**12万円／施設**
- ・介護、障害訪問・相談所：**10万円／施設**
- ・委託里親、子ども食堂：**5万円／施設**



3団体共同で副知事との交渉



かがわ保健企画 県知事へ申し入れ



医療福祉分野での県2023予算交渉

「合格したら、絶対 平和病院  
に実習に来たいです」  
(終了後の参加者のあいさつより)



医学科入学を目指す県内の受験生を対象に、「第25回 医学科受験模擬面接」を10月～11月の期間、3日程で対面開催致しました。香川県内6校17名の参加となりました。「個人面接」、「集団討論」の模擬面接、面接の待ち時間は医師や現役医学生との交流会とし、「医療業界の現状」、「現役医学生の生活」、「受験に関するワンポイント」など質疑応答が行われました。参加者からは、「模擬面接をして下さった方々や、医師、医学生の方々全員が優しく丁寧に対応してくださり、医学部受験を頑張ろうと思えるようになりました」との感想が聞こえてきました。模擬面接の最後に、医学部合格の際は病院実習や、民医連の各企画へ参加を医師から呼びかけてもらいました。